

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは分かちあいの心
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
Rotary Shares



見詰めよう四つのテスト
富津中央 RC 会長 大網庄一郎

2007～2008

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2063 第41回例会 2008. 5. 15 晴

点 鐘:大網 庄一郎 会長
進 行:三平 榮男 副SAA
ソング: 我らの生業

会長挨拶

大網 庄一郎 会長



サイクロンにより被害を受けたミャンマーでも既に死者が10万人を超えたといわれています。中国、ミャンマー両国政府の共通点は、他国からの物的援助は受けるが、人的援助は受けないという態度です。共産党および軍事政権であるがためでしょうか。あまりにも被災者が気の毒です。

各方面で募金活動が行われており、国際ロータリーとしても支援活動があると思いますが、是非協力していただきたいと思います。

今日もよろしく願います。

幹事報告

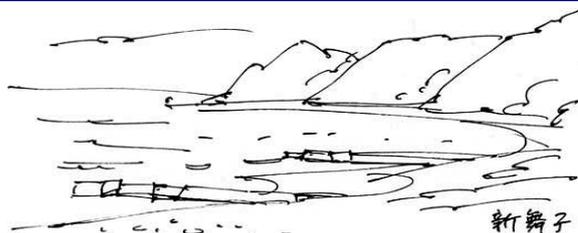
原田 雅式幹事

皆さんこんにちは。最近、北海道から沖縄、そして関東地方でも震度 5 弱を含め、地震の回数が増えており、嫌だなーと思っていた矢先、中国で四川省汶川県を震源とする大変な地震が発生しました。

四川省といえば、四川料理あるいはパンダの生息地、さらに最近では、チベット自治区騒乱でも話題になった地域です。死者、行方不明者さらに建物の下敷きになっている人の数は計り知れないものがあります。被災者の生死を分ける時間は「72時間」だそうです。

- 1.ミャンマーサイクロン・中国四川大地震罹災者救済支援金のお願ひ。(ガバナー事務所より)
上記双方の災害に対し総額 500 万円を予定しています。
地区災害特別基金 13 百万円あります。皆様から浄財を募りたい、会員一人当たり1,700円をお願いしたい。

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館
Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304





はじめに

久しぶりに卓話をさせていただきます。私が御無沙汰している間に新しい会員も入られたので、今日は初心にかえって、私がモラロジーという学問にご縁を頂いたことからお話しします。

虫垂炎の患者との出会い

昭和46年の5月、今から47年も前のことですが、一人の若い女性が腹痛で来院し、夜中に救急手術をしたことに始まります。ひどい盲腸(虫垂炎)だったので、日曜日の夜中でしたけれど看護婦を寮から呼び出して手術の準備をしました。その時に職業を尋ねたら“お手伝いをさせて頂いております”との答えでした。その言葉が耳に残りましたが、とにかく開腹すると虫垂が破裂してお腹中膿だらけで大変でした。手術後絶対安静、絶食でしたが、彼女は他の患者と何処か違って、いつも主治医に感謝のまなざしを向けてくれました。そこで何としてもこの重症患者さんを治してやろうと真剣に治療して約2カ月、ようやく退院の運びとなりました。いつものように看護婦勤務室(ナースステーション)へ行くと、「ニューモラル」と書かれた見慣れないパンフレットが置いてありました。聞くと私がいつも人柄がいいと褒めていた例の盲腸の患者が持ってきたとのこと。 “仕舞った。ニューモラルという新興宗教か”と思い、当時宗教が嫌いであった私はすぐ捨ててしまおうとしたのですが、何気なくパラパラとめくってみてその内容に驚いたのです。“正義は勝つとは限らない”をテーマにしたこの小冊子は素晴らしい内容でした。当時のベトナム戦争、大学紛争から家族の争いま

で例に引いて不完全な正義は常に争いが起こり、周囲に迷惑を及ぼします。そこで日頃正義と思いこんでいたことに、もう一度高いレベルの「ものさし」(標準)をあてて考え直してみようとのことでした。さらに真の正義は低いやさしい心で努力することにより結果が良くなることが分かってきました。私は三枝病院を開業してから、一生懸命仕事をしている一方、いうことを利かない患者や従業員に腹を立てその上妻を責めてばかりいました。この勉強をすればきっと周囲の人はあの患者のように素直でいい人になってくれるだろう。その秘訣を学ぼうと私はニューモラルに入門を決意しました。すると彼女が自分の恩師を紹介してくれたのです。

恩師藤村義朗先生との出会い

そこではじめに“お手伝いをさせて頂いております”といった訳がわかりました。彼女はニューモラルすなわちモラロジー(道徳科学)という学問にご縁を得て、社会教育講師であり実業家でもあるジュピターコーポレーション社長、藤村義朗先生のお宅で嫁入り前の家事見習いと品性を磨く修業をしていたのでした。藤村先生はさっそく私を富津市西大和田の瀟洒な山小屋風のハウスに招待してくれウイスキーで歓待してくれました。私はアルコールよりニューモラルと思っていたのですがつい誘惑には勝てず酔っ払ってしまいました。次に呼ばれた時もそうでした。私が愚痴をこぼしていたら先生は「利根川の水は川上が濁れば川下も濁るものですね」といわれました。酔いが冷めて見ると、妻や従業員に教えるより、自分が学ぶのが先だということに気づきました。「流水の清濁はその源にあり」という「貞観政要」(中国、唐の太宗の時代の書、帝王学といわれる)の教えでした。まず上に立つものからやらなければなりません。これが入門の第一歩でした。

はじめてのモラロジー講演

藤村先生からご指導を頂いて三枝病院5周年記念式典に、モラロジーの講演会を行うことになりました。この教学の創立者、広池千九郎の直弟子として当時1、2といわれた長老を呼んで下さいましたが、その偉さは誰も知りません。講話のテーマは「なすか・なるか」というものでした。その内容をかいつまんで申し上げますと、人間は生れた時は誰でも裸一貫で平等に見えるけれども、人生を過ごしている

うちに、妻に先立たれたり、健康を害したり、あるいは会社が倒産したり、色々境遇に違いが出てくる。それは自分の力で避けることが出来ないので「運命」だといって諦めたり、易者のいうことを利いて名前を変えたり、方角を信じたり、あるいは印鑑を作り直したり色々の手だてを講じているが、それらは皆非科学的である。そこで人間が真に幸せとなるように、「運命」の正体をつきとめた人がいる。それは法学博士、広池千九郎である。広池は万巻の書を読み千里の道を歩んで「運命は変えられる」ことを知った。それは人間が「品性」を向上させることである。品性とは別名を「徳」とも呼ばれ卓越した道徳的な能力である。ひとたびこれを手に入れたら思う時に思うことが叶い、欲しいものが欲しい時に手に入る。物事は「なす」のではなく「なる」のである。では如何したらその品性というものを大きく出来るか。それは水が欲しい時に天から降ってくる慈雨を杯で受けるか盤で受けるかの違いのように天の与えるものの受け皿を大きくすることである。具体的にいうと「よい心で、よいことを何回やるか」その積み重ねによって偉大な品性が出来るのである。この「どういう心で」が一番大事であるが、今までは誰もがこれを見落としていた。今までの宗教や道徳は「良いことを行うこと」のみを奨励していたので結果がよくなかったのである。だから正直者が馬鹿を見たり、悪い奴が人を騙して得をしているように見えるが、長い目で見れば決してそうではない。心には大きな力がある。心づかいを変えればおのずから行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。良い考え方をするくせがつけばおのずから行動がともない知らず知らず品性が高くなるのである。そうなれば必ず人生が変わる。自ら好運命が開けて人は誰も幸福になる。ざっとこういうお話でした。

従業員教育の始まり

私は非常に感銘し、なるほどこの学問は素晴らしい。人生を幸福に導く根本原理のようなものだと思います。ところが、こんな良い話なのに職員達はざわざわして聴く態度があまり良くありませんでした。それは今までの創立記念行事とあまりにもかけ離れていたのも、戸惑ったのに違いありません。前もってその説明が不十分だったのです。それまでは毎年、若い看護婦に「花笠音頭」を踊らせたり、ピンク

レディの振りつけを真似て踊り歌うのが定番でした。私はそのかぶりつきに座って「もっとやれ」とかけ声をかけて一杯飲んでいたので。だから職員達はきっと「花笠音頭」などを踊りたくて、勝手の違う難しいお話をきいても理解出来ずにむずむずしていたのでしょう。大体道徳の話は聴く気持ちがないと、耳に入らないものです。今日の皆さんのように真剣に聴いてくれなかったのです。私ならこの態度を見て「俺の話が分からないような人に聞かせても無駄だな。もう少し訓練してから俺を呼んでくれ」とでも思ったでしょう。ところがです。今日の講師は畳に頭を擦り付けるようにして、真剣に司会者に詫びたのです。その時の会を仕切っていた当時の事務長格のY氏はブルブルと体が震えるような衝撃を受けたそうです。「院長、あの講師は本物です。あんな偉い人に会ったことはありません。モラロジーを皆でやりましょう」とまで言うてくれました。これこそ高い品性による感化であろうと後で気づきました。それまで年かきの彼はモラロジーを警戒して、病院の財産を取られないように院長をこの邪教？から守るつもりであったようです。これが従業員全体でモラロジーを学ぶきっかけとなりました。

おわりに

モラロジーとは聖人の教えと現代科学を道徳という視点で統合し広池千九郎の体験を通してまとめられた総合的人間学といわれています。現在、柏市に広大な敷地を占めて財団法人モラロジー研究所と学校法人広池学園があります。前者は文部科学省から社会教育団体として許可されて倫理・道徳の研究と生涯学習活動を行っており、後者は「麗沢」と名付けた幼稚園・中高一貫校・大学を有しています。私は広池学園の評議員を経て現在、研究所の理事をつとめ、千葉県協議会会長を併任しています。その後私がどう関わって今日まで来たか、また機会があればお話したいと思います。ご清聴有り難うございました。

ニコニコ BOX

永島 強 親睦委員

白石 幸久 原田幹事に本をいただきました。
ありがとうございます。

* >1,000 円 合計 1,000 円

出席報告

白石 幸久 出席委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	19	14	5		73.68
前回	19	15	4		78.94

近隣クラブ例会日(括弧書き以外 12:30)

月	君津、袖ヶ浦
火	富津(最終例会 18:30)
水	木更津東、富津シティ
木	上総、木更津

君津 RC	ホテル千成	0439-52-8511
袖ヶ浦 RC	レストランすずとみ	0438-60-1129
富津 RC	山の上ホテル	0439-67-0388
木更津東 RC	ホテルロイヤルヒルズ八宝苑	0438-23-0211
富津シティ RC	ホテル喜楽館	0439-87-4126
上総 RC	割烹旅館山徳	0439-27-2003
木更津 RC	東京ハイプラザホテル	0438-25-8888

モラロジー創業者・生涯教育の先駆者 廣池千九郎

廣池千九郎は、労働問題の解決に尽力する一方で、モラル・サイエンス(道徳科学)の研究にも積極的に取り組み、大正 15 年(1926 年)に『道徳科学の論文』の原稿をようやく完成させ、昭和 3 年(1928 年)に初版を発行しました。その後、昭和 4 年(1929 年)に『孝道の科学的研究』を発行し、昭和 5 年(1930 年)には『新科学モラロジー及び最高道徳の特質』のレコード吹き込みを行いました。翌昭和 6 年(1931 年)にはモ

ラロジーに基づく教育活動を推進するために必要なテキスト類をほぼ完成させ、同年 9 月大阪毎日新聞社主催で講演会を開催し、大成功をおさめます。これによりモラロジーに基づく社会教育活動が本格的にスタートします。その後、講演会、講習会を大阪、名古屋、東京等で次々に開催し、モラロジー教育の足固めをしていきます。

モラロジー教育の中心となる場として、昭和 9 年(1934 年)に千葉県東葛飾郡小金町(現在の柏市光ヶ丘)に土地を購入し、翌昭和 10 年(1935 年)に道徳科学専攻塾を設立します。その専攻塾は、中等教育修了者対象の本科(5 年制)と、年齢、資格に関係なく社会人を対象とする別科(3 ヶ月)から構成されています。この設立によりモラロジーに基づく学校教育と社会教育を密接に関係させて行う実質的な生涯教育がスタートします。廣池は、開塾後も救済活動に尽力し、内外の指導層、学者をたびたび招き、進講をしています。それらの成果が、昭和 12 年(1937 年)『ジャパントゥタイムス』に全 1 ページにわたり掲載され、日本独自の教育思想として広く世界に紹介されました。しかし、翌昭和 13 年(1938 年)6 月 4 日、世界の平和と人類の安心・幸福を願いつつ、療養先の群馬県水上の大穴温泉で 72 歳の生涯を終わります。廣池の死後、その願いに反し、日本は太平洋戦争という泥沼に突入し、昭和 20 年(1945 年)の敗戦を迎えます。しかし、廣池千九郎のその端緒を開き、方向を示したモラロジーによる生涯教育活動は、学校教育が麗澤大学、麗澤高等学校などを有する学校法人廣池学園へ、社会教育は財団法人モラロジー研究所へと受け継がれ、共に今日の生涯教育活動の展開に至っています。

